

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する町長メッセージ

国は、本県を含む39県の緊急事態宣言を解除しました。

岩手は依然として感染確認者ゼロを維持しており、このことは町民の皆様が基本的感染対策を徹底していただいている結果と考えております。心から感謝を申し上げます。

さて、私たちは今、新型コロナウイルス感染症という形の見えないものと闘っています。不安の中でも、より早くより正確な検査方法が開発されたり、抗ウイルス薬が承認されるなど、感染症対策に明るい兆しも見えてきました。

しかし、まだまだ油断はできません。感染症の第1波は収まりつつありますが、今後の私たちの対応次第では第2波の感染拡大もあり得ます。これまで取り組んできたことを今後も継続させることが感染者ゼロの継続につながります。

町民の皆様には、今後も3密を避ける取り組みや、手洗いや咳エチケットなどの日常的な感染対策とともに、「新しい生活様式」の実践についても、ご理解とご協力をお願いいたします。

国は、緊急事態宣言を解除された県の住民に向けて、三つのお願いを提示しました。

一つ目は、「少しずつ、段階的に」、二つ目は、「前向きな変化の継続」、そして三つ目は、「日常のあらゆる場面でウイルスへの警戒を怠らない」ということです。

矢巾町としては、この新型コロナウイルス感染症に対して、「正しく恐れ」、「三つのお願い」を意識しながら、これまでと同様に日々できる取り組みを継続していきましょう。

「チームいわて」、そして「チームやはば」の結束力で、私たちの目の前にあるこの危機を乗り越えましょう。私たちならできる、乗り越えられると信じて、未来に向かっての確かな歩みを続けていきましょう。

令和2年5月18日

矢巾町長 高橋昌造